

2017年5月8日

関西ペイント株式会社

関西ペイント販売株式会社

合成樹脂調合ペイント『SDホルスF4』の発売

関西ペイント株式会社（本社：大阪府、石野博社長）は、このたび合成樹脂調合ペイント「SDホルスF4」を開発し、関西ペイント販売株式会社（本社：東京都、毛利訓士社長）を通じて、全国に販売を開始することになりましたのでお知らせいたします。

「SDホルスF4」は、主に建築物・鋼構造物の上塗りとして用いられる従来の当社合成樹脂調合ペイント「エコホルス（F4）Ⅱ」の後継品として設定しており、関西ペイントが新規に設計したアルキド樹脂を用いて従来の「エコホルス（F4）Ⅱ」より刷毛作業性を大幅に改良し、仕上り性（特に中濃彩色域での3分つや、5分つや）を向上させ、更には従来から好評を博している「SDホルス1000」（F☆☆☆）並の作業性、仕上り性とF☆☆☆☆を両立させたものです。

当社は、「SDホルスF4」を当社合成調合ペイントの最終品質として位置づけ、合成樹脂調合ペイントのトップブランドの地位を確立できるよう、新築、公共物件、戸建など幅広く拡販を努めてまいります。

<品名・容量>

SDホルスF4 15kg、4kg

<特長>

- ・塗装作業性に優れています。
- ・中濃彩色域での3分つや、5分つやの仕上がり性を向上。
- ・淡彩～濃彩色域の全てにおいて、7分つや、5分つや、3分つや、つや消しの対応が可能です。
- ・樹脂中にウレタン基を配合しているため、合成樹脂調合ペイントを超える耐候性、光沢保持性を有しています。
- ・JIS K 5516 1種合格品です。（つや調製品はJIS K 5516 1種 規格品ではありません）
- ・F☆☆☆☆、鉛・クロムフリー、特定化学物質障害予防規則（特化則）対応品です。

<標準小売価格>

「SDホルスF4 白」 10,340円（15kg入り：約100～125㎡塗装可能）

<発売時期>

2017年5月8日から

以 上

本件に関する問い合わせ先： 関西ペイント販売株式会社

建築塗料販売本部 営業部 杉山 真一

TEL：03-5711-8904 FAX：03-5711-8934

合成樹脂調合ペイント

SDホルルスF4

JIS K 5516 1種

あの抜群の作業性を誇るSDホルルス1000がF4に!

推奨用途

- 建築構造物の鉄骨・鉄扉・サッシュなどの鋼材・鋼板面
- ダクト・配管などの金属設備類
- 木質建材などの各種木製ボードと一般木部

特長

- 1 塗装作業性に優れています。
- 2 F☆☆☆☆です。
- 3 鉛・クロムフリーです。
- 4 「ラスゴンセーフティ(K)」(F☆☆☆☆のJIS K 5674 鉛・クロムフリーさび止めペイント)を使用することにより、環境に配慮した塗装仕様を組むことができます。
- 5 樹脂中にウレタン基を導入しており、合成樹脂調合ペイントを超える耐候性(光沢保持)を有しています。
- 6 JIS K 5516 1種の合格品です。
(つや調整品はJIS K 5516 1種規格品ではありません。)
- 7 国土交通省防火材料認定品です。

JIS K 5516 1種 試験項目

試験項目	試験成績	試験規格
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
塗装作業性	合格	はけ塗りで塗装作業に支障があってはならない。
乾燥時間(h) (表面乾燥性)	合格	16以内
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率% (白及び淡彩*)	96	90以上
促進黄色度 (白について)	0.11	0.2以下
鏡面光沢度(60度)	85	80以上
重ね塗り適合性	合格	重ね塗りに支障があってはならない。
加熱残分	68	65以上
促進耐候性	合格	膨れ、割れ及びはがれの等級は0であり、色とつやの変化の程度が見本品と比べて大きくないものとする。また、白及び淡彩では、白亜化の等級が1以下とする。
屋外暴露耐候性	合格	1種では1年間の試験で、2種では2年間の試験で膨れ、はがれ及び割れがなく、色とつやの変化の程度が見本品と比べて大きくないものとする。また白及び淡彩では、白亜化の等級が4以下とする。

注) 上記数値は、標準のものであり若干の変動はあります。

※淡彩とは、白エナメルを主成分として作った塗料に現れる灰色、桃色、クリーム色、うすい緑及び水色などのような薄い色で、JIS Z 8721による明度Vが6以上9未満のものをいう。

品名・容量

品名	JIS規格	色	容量
SDホルスF4	JIS K 5516 1種	白及び各色	15Kg・4Kg
SDホルスF4 つや消し	—		
SDホルスF4 3分つや	—		
SDホルスF4 5分つや	—		
SDホルスF4 7分つや	—		

防火材料認定

- NM-8585(塗料塗装/不燃材料)
- QM-9816(塗料塗装/準不燃材料)
- RM-9364(塗料塗装/難燃材料)

塗装仕様(F☆☆☆☆ 鉛・クロムフリー仕様)

■鉄部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率
素地調整	劣化している塗膜をケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃する。素地露出部は補修塗りをを行う。				
下塗 (1~2回)	ラスゴンセーフティ(K) 塗料用シンナーA	0.14	8時間以上	ハケ・ローラー	0~10
上塗 (1回目)	SDホルスF4 塗料用シンナーA	0.12	16時間以上 7日以内	ハケ・ローラー	0~10
		0.15		エアレス	5~15
上塗 (2回目)	SDホルスF4 塗料用シンナーA	0.12	—	ハケ・ローラー	0~10
		0.15		エアレス	5~15

注) 下塗りには、その他のさび止塗料も使用することができます。

■木部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率
素地調整	汚れ、付着物を除去し、研磨紙P120~240を用いて研磨紙ずりを行う。 節及びその周辺は、セラックニスを用いて節止めを行い、穴埋めの必要があればポリパテなどで穴うめを行う。				
下塗	アクアグランドコート 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ハケ・ローラー	5~10
上塗 (1回目)	SDホルスF4 塗料用シンナーA	0.12	16時間以上 7日以内	ハケ・ローラー	0~10
		0.15		エアレス	5~15
上塗 (2回目)	SDホルスF4 塗料用シンナーA	0.12	—	ハケ・ローラー	0~10
		0.15		エアレス	5~15

注) 下塗りには、ホルス下塗白(F4)も使用することができます。

共通注意事項

- ①標準所要量は、個々の条件によって異なります。 ③所要量・塗付け量の定義は、JASS 18に準拠しております。
②SDホルスF4の標準塗付け量は、0.09(kg/m²/回)です。 ④各工程の塗装間隔(乾燥時間)を守って下さい。(チヂミ、フシ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

取り扱った作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・スリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
本来の目的以外に使用しないこと。
指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取る。火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を遵守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗りである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

ご使用上の注意事項(業務用)

- ①使用前に均一にかき混ぜてから使用してください。
②開栓した状態で長時間放置すると、空気と反応して増粘・皮張り等を起す恐れがありますので、使用後の塗料は、密封して冷暗所に保管してください。
③調色するには、指定原色を使用してください。また、濡れ色に比べて乾き色の方が濃くなる傾向にあるので、調色は乾き色で合わせてください。
④希釈は必ず塗料用シンナーAを使用してください。その他のシンナーを使用した場合、チヂミや再溶解などを生じる場合があります。旧塗膜がラッカー系の時、チヂミを生じる事があります。
⑤油、ワックス、汚れ等が付着している場合は、シンナー、ウエスで完全に拭き取ってから塗装してください。
⑥塗装時並びに塗料取扱時は、十分換気を行い火気厳禁としてください。

- ⑦塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
⑧所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減する場合があります。
⑨コンクリート、モルタル、スレートなどアルカリ性素材には塗装しないでください。
⑩使用後のハケ、ローラーを洗浄しないで放置すると固まるおそれがあります。
⑪暗所に適用された場合、黄変することがあります。
⑫濃彩色仕上げの際、雑巾・ウエス等で強くすると、色落ちや艶変化が起こる場合があります。
⑬汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934
北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
関東 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223
東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935
中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

ご用命は